

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年6月15日 No. 13 文責：佐野紳二

みんなが楽しかったと思える修学旅行になりました

6月8日から10日までの2泊3日で実施された修学旅行。前日までの天気予報では雨マークが見られ、天候が心配されましたが、ほとんど雨に降られることもなく3日間の日程を終えることができました。

1日目は鎌倉の見学です。最初の見学地、高德院では大仏の想像以上の大きさにみんな圧倒されていました。長谷寺で十一面観音像を見た後、鶴岡八幡宮に移動して、いよいよ班別行動のスタート。建長寺や円覚寺を中心とする北鎌倉コース、寿福寺と銭洗弁天を中心とする源氏山周辺コース、報国寺・鎌倉宮を中心とする東コースに分かれ、自分たちで考えた計画に沿っての見学です。どの班も、仲間と協力して見学を進める姿が見られました。



2日目は八景島シーパラダイスと国会見学です。八景島シーパラダイスではふれあいラagoonでオタリアやシロイルカとのふれあいを楽しんだ後、ここでも班行動です。アトラクションを楽しんだり、水族館で海の生き物を観察したり、お土産を買ったりして半日を過ごしました。国会議事堂では、参議院の本会議場と天皇陛下のために作られた御休所、中央広間を見学しました。ちょっぴり緊張しながらの見学でした。



3日目の最初の見学地は第五福竜丸です。ビキニ環礁で行われた水爆実験で被爆してしまった第五福竜丸やさまざまな資料を見て、核兵器の恐ろしさを改めて感じることができました。国立科学博物館では、恐竜の化石や動物のはく製など、さまざまな展示物を見ることができました。最後の見学地、東京タワーではトップデッキに上がり、地上250mの高さから都会の街並みを一望することができました。



3日間の活動中、6年生は元気なあいさつと素早い集合・行動で、訪れた見学場所の方や説明をしてくださるガイドやキャストの方、ホテルの方からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、班ごとの活動の

際にも、自分がしたいことばかりを考えるのではなく、仲間を気遣う行動や言葉かけが数多く見られました。今回の修学旅行のテーマである「みんなが楽しかったと思える修学旅行にしよう！」が、しっかり達成できた素晴らしい3日間だったと思います。

* 修学旅行のようすは、ホームページの「学校のひろば」にも掲載しました。お時間がある方はそちらもご覧ください。

修学旅行中、いろいろなところで紫陽花の花を見かけました。鎌倉の紫陽花と言えば明月院が有名ですが、長谷寺や建長寺、八景島シーパラダイスでも鮮やかな紫陽花の青紫色を見ることができました。

紫陽花の豆知識

- ・ 紫陽花の花に見えるのは花のガクに当たる部分で、花（真花）は別の部分。
- ・ 紫陽花の色は土のp hが関係する（酸性だと青、アルカリ性だと赤になる）のは有名だが、品種改良したものはp hの影響を受けない。
- ・ 紫陽花の花言葉は「移り気、冷淡、辛抱強さ」。
- ・ 紫陽花の原産地は日本で、現在目にすることができる紫陽花はヨーロッパで品種改良されたものが多い。



地区探検に行ってきました

6年生が修学旅行に出かけている間の9日、2年生は生活科の学習で地区探検に出かけました。今回探検に行ったのは上宮地地区。榊郵便局や榊正宗（清酒）を製造している横内酒造さん、木の幹に埋もれているお地蔵様などを見学してきました。身近な地域でも、学習するという視点をもって歩いてみると、色々な発見があります。次回は曲輪田地区の見学に行く予定になっているそうです。次はどんな発見があるかな！今から楽しみです。



プール開き

14日の中休み、プール開きの式を行いました。あいにくの雨の中でしたが、今シーズンの水泳実施期間中の安全を祈念して、学校を代表して校長と児童会長・副会長で、お神酒と塩でお清めの儀式を行いました。今年は3シーズンぶりのプールなので、各学年とも安全第一、水に慣れることを第一に考えて授業を行っていきます。天候がよければ早い学年では今週から水泳の学習がスタートします。ご家庭でも、毎日の健康チェックに加えて、水泳の授業のある日はより丁寧な健康観察と検温をよろしくお願ひします。



来週の水曜日は授業参観・教育を語る会です

6月22日（水）はすでに学校からの通知でもお知らせした通り、授業参観（道徳公開）と教育を語る会が予定されています。感染症対策として、授業時間の半分だけの参観となりますが、久しぶりの授業参観ですので、ぜひご都合をつけてご参加を頂ければと思います。

授業参観後の教育を語る会では、「ほっとネットセミナー」と題して、SNS等の利用について県教育委員会の担当の方からお話を伺うことになっています。昨年度は同じ演題で、4年生の児童を対象とした授業を行っていただきました。私も一緒に授業に参加させていただきましたが、とても参考になる話が伺えました。教育を語る会にも大勢の保護者の皆様の参加をお待ちしております。

昨年の「ほっとネットセミナー」のようすは、令和3年度の学校通信47号で確認していただくことができます。